

# 2020年度 環境経営レポート

(対象期間 2020年1月1日～2020年12月31日)



発行日： 2021年3月23日

株式会社 丸茂組

秋田県大仙市花館字間倉157-6  
TEL0187-63-1370 FAX0187-63-1372

## 目 次

項 目	ページ
環境経営方針	3
組織の概要	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5・6
環境経営目標及びその実績	7
環境経営計画の取組結果とその評価	8～11
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟等の有無	12
緊急事態対応訓練	13
代表者による全体の評価と見直し・指示	14

### ◇ 地域貢献活動



# 環境経営方針

## <環境経営理念>

あなたの笑顔 夢ある未来 地域とともに、人とともに

我社は、土木工事・建築工事の事業活動における環境負荷の低減及び環境関連法規の遵守により、地域の環境活動に従業員一丸となって、自主的・積極的に取り組み、明るい夢のある社会の創造を願って、継続的な環境活動に取り組んでまいります。

## <環境保全への行動指針>

1. エネルギー使用量の削減を促進し、併せて二酸化炭素の発生量を抑制します。
2. 建設廃棄物の発生の抑制、再使用、リサイクルの推進に努めます。
3. 水資源の確保のため、節水に努めます。
4. 化学物質の適正管理や使用量の削減に努めます。
5. ICT化による工事の効率的運用により、工期短縮、工程・安全・品質管理の強化を目指し、建築物・工作物への環境配慮を目指します。
6. 環境関連の法令、条令等を遵守します。
7. 生物多様性の保全に向けた活動を促進します。

制定日 : 平成 24 年 10 月 1 日

改定日 : 令和 元 年 6 月 1 日

株式会社丸茂組  
代表取締役 三浦 尚

## □組織の概要

- 1) 事業所及び代表者名  
株式会社 丸茂組 代表取締役 三浦 尚
- 2) 所在地  
本社 秋田県大仙市花館字間倉157-6 TEL 0187-63-1370 fax 0187-63-1372  
Mステーション 秋田県大仙市花館字間倉269-1 TEL 0187-63-0231 fax 0187-63-0307  
秋田営業所 秋田県秋田市茨島二丁目6-23 TEL 018-866-4501 fax 018-866-4504  
横手営業所 秋田県横手市大雄字宮小路75-2 TEL 0182-52-2600 fax 0182-52-2648
- 3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先  
責任者 小山 宜孝 (専務取締役)  
担当者 佐藤 昇 (総務部)
- 4) 事業内容  
総合建設業 特定建設業 許可番号: 秋田県知事 特29-第8285号
- 5) 事業の規模  
■ 創業:1965年8月 ■ 資本金:2,000万円  
■ 売上高と従業員数

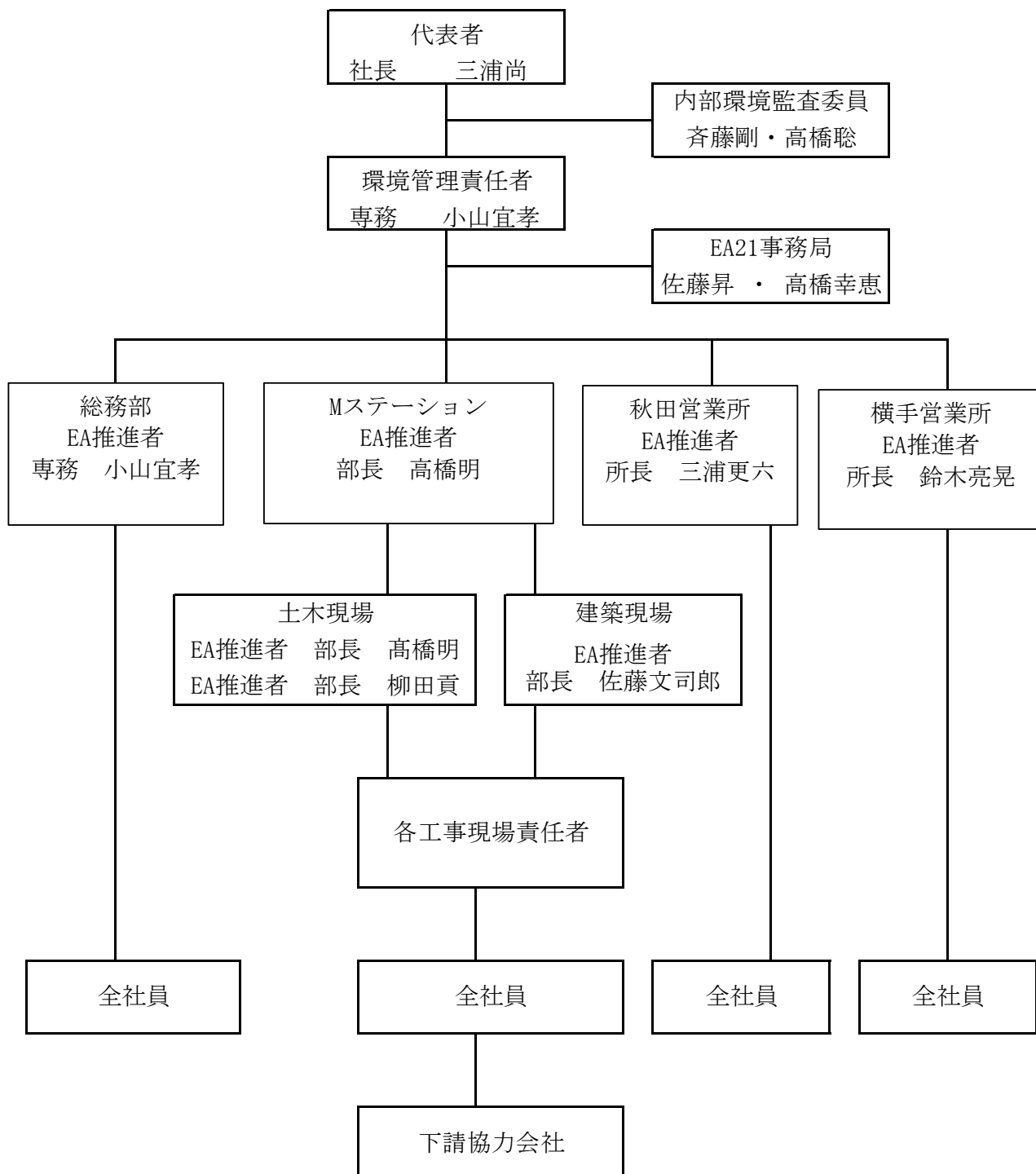
事業年度	2018年(2018.1~2018.12)	2019年(2019.1~2019.12)	2020年(2020.1~2020.12)
売上金額 (百万円)	4,802	4,084	4,527
従業員数 (人)	105	104	108

## □認証・登録の対象組織と対象取組期間

- 1) 認証・登録対象組織  
■ 本社、Mステーション、秋田営業所、横手営業所
- 2) 活動範囲  
■ 土木構造物の施工、建築構造物の設計及び施工
- 3) 対象取組期間  
■ 2020年1月1日 ~ 2020年12月31日



EA21環境経営システムを構築・運用し、環境への取組を実施するために、実施体制、責任と権限を定め、全従業員に周知する。



	役割・責任・権限
(1) 社長	<ul style="list-style-type: none"> <li>①EA21に関する全ての責任と運用についての権限を持つ</li> <li>②EA21の実施及び管理に必要な資源を用意する。資源には、人的資源、設備、費用、時間、専門的な技能、技術を含む。</li> <li>③環境管理責任者を任命する。</li> <li>④環境経営方針の設定・見直し及び従業員へ伝達を行う。</li> <li>⑤環境経営目標・環境経営計画書を承認する。</li> <li>⑥代表者による全体の評価と見直し指示を実施する。</li> <li>⑦環境経営レポートの承認</li> </ul>
(2) 環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>①EA21を構築し、実施し、管理する。</li> <li>②環境への負荷及び取組の自己チェックを確認し、承認する。</li> <li>③法規制等の取りまとめを行い、順守状況をチェックする。</li> <li>④環境目標を設定し、環境経営計画書を作成する。</li> <li>⑤環境経営計画書の取組状況を確認し環境経営目標の達成状況を評価する。</li> <li>⑥問題点の是正・予防処置に対する指示と改善や見直しに必要な処置を行う。</li> <li>⑦経営環境計画の取組結果を代表者へ報告する。</li> <li>⑧内部環境監査委員の教育</li> <li>⑨環境経営レポートの確認</li> </ul>
(3) EA21事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>①環境管理責任者の事務局</li> <li>②環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェック原案の作成。</li> <li>③環境関連法規等の取りまとめ/遵守チェック表原案の作成</li> <li>④環境経営目標・環境経営計画書の原案作成</li> <li>⑤環境経営計画の実績集計</li> <li>⑥環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>⑦手順書の作成</li> <li>⑧内部環境監査委員の選定及び教育、チェックリストの作成</li> <li>⑨環境経営レポートの作成、公開(事務所に備え付けと地域事務局への送付)</li> </ul>
(4) 各部門 EA21推進者	<ul style="list-style-type: none"> <li>①自部門におけるEA21の実施</li> <li>②自部門における環境経営方針の周知</li> <li>③自部門の従業員に対する教育訓練の実施</li> <li>④自部門に関連する環境経営目標及び環境経営計画の実施及び達成状況の報告。</li> <li>⑤特定された項目の手順書及び運営管理</li> <li>⑥自部門の特定された緊急事態への対応手順書作成、テスト・訓練・記録。</li> <li>⑦自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施</li> </ul>
(5) 工事現場責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>①工事現場におけるEA21の実施</li> <li>②工事現場に関連する環境経営目標及び環境経営計画の実施及び達成状況の報告。</li> <li>③工事現場における環境負荷低減活動の実施及び緊急事態対応。</li> </ul>
(6) 内部環境監査委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>①内部監査ノチェックリスト追加</li> <li>②内部監査の実施、是正処置及び予防措置の記録と報告</li> </ul>
(7) 全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>①環境経営方針の理解と環境への取組の重要性の理解</li> <li>②環境経営レポート結果に対する自己評価及び見直し</li> <li>③是正項目への取組</li> <li>④車両月報等の記入提出</li> </ul>

□環境経営目標及びその実績

項目	年度	基準値	2020年		評価	2021年	2022年
		(基準年)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力使用量削減で二酸化炭素削減	kg-CO2	61,126	53,180	69,363	×	51,957	50,753
	基準年度比	2018年	87%	113%		85%	83%
	kg-CO2/百万円	14.97	11.07	15.32	×	10.82	10.57
LPG使用量削減で二酸化炭素削減	kg-CO2	13,143	11,434	11,326	○	11,171	10,908
	基準年度比	2018年	87%	86%		85%	83%
	kg-CO2/百万円	3.22	2.38	2.50	×	2.33	2.27
ガソリン使用量削減で二酸化炭素削減	kg-CO2	213,456	185,706	176,365	○	181,437	177,168
	基準年度比	2018年	87%	83%		85%	83%
	kg-CO2/百万円	52.27	38.67	38.96	×	37.78	36.89
軽油使用量削減で二酸化炭素削減	kg-CO2	575,418	500,614	671,508	×	489,105	477,597
	基準年度比	2018年	87%	117%		85%	83%
	kg-CO2/百万円	140.90	104.25	148.33	×	101.85	99.46
灯油使用量削減で二酸化炭素削減	kg-CO2	42,144	36,665	35,331	○	35,822	34,979
	基準年度比	2018年	87%	84%		85%	83%
	kg-CO2/百万円	10.32	7.64	7.80	×	7.46	7.28
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	905,286	787,599	963,893	×	769,492	751,405
	基準年度比	2018年	87%	106%		85%	83%
	kg-CO2/百万円	188.52	164.01	212.92	×	160.24	156.48
一般廃棄物の削減	kg	460	400	388	○	391	382
	基準年度比	2018年	87%	84%		85%	83%
	kg-CO2/百万円	0.10	0.08	0.09	×	0.08	0.08
産業廃棄物の削減	t	4,912	4,273	2,536	○	4,175	4,077
	基準年度比	2018年	87%	52%		85%	83%
	kg-CO2/百万円	1.20	0.89	0.56	○	0.87	0.85
水道水の削減	m <sup>3</sup>	13	13	16	×	13	13
	基準年度比	2018年	100%	123%		100%	100%
化学物質使用量削減及び適正管理	kg	13,690	11,910	10,106	○	11,637	11,363
	基準年度比	2018年	87%	74%		85%	83%
	kg-CO2/百万円	2.85	2.48	2.23	○	2.42	2.37

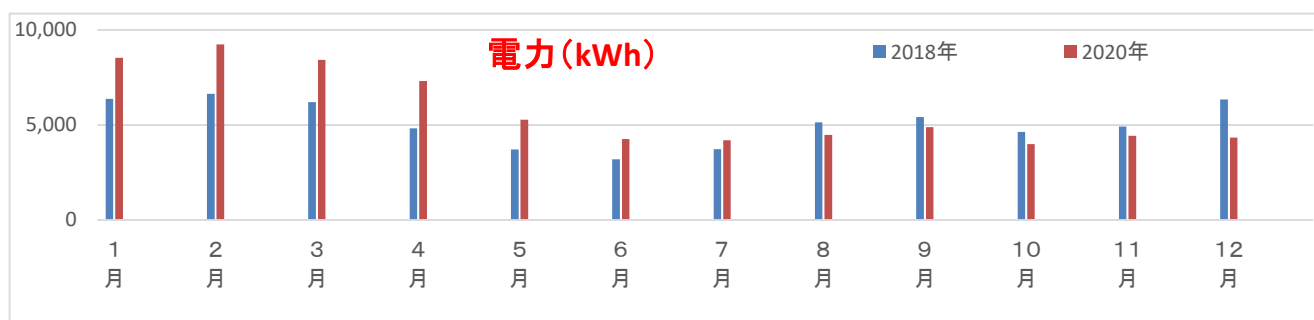
注：購入電力の二酸化炭素排出係数は東北電力の調整後排出係数 0.6kgCO2/kwh (H 24 年度実績)

## □環境経営計画の取組結果とその評価

数値目標：○達成 ×未達成

活動：◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

電力使用量削減で二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価
数値目標	×	事務所等においては目標達成することが出来たが、今期は鉄骨等の建築現場の長期化などにより全体的に排出量の増加となってしまった。
・室内温度は、冷房時28度、暖房時20度の設定とする。	×	
・電気製品の買い替えの際は、省エネタイプの機器を選定する。	◎	
・昼休み等、不要な照明を消灯する。	◎	
・施工工程の短縮	△	
・ノー残業デーの実施	△	



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2018年	6,380	6,635	6,197	4,818	3,715	3,199	3,725	5,137	5,425	4,638	4,911	6,346
2018累計	6,380	13,015	19,213	24,031	27,745	30,944	34,670	39,806	45,232	49,870	54,781	61,126
2020年	8,540	9,241	8,429	7,307	5,276	4,261	4,192	4,477	4,889	3,989	4,432	4,330
2020累計	8,540	17,781	26,210	33,517	38,793	43,054	47,246	51,723	56,612	60,601	65,033	69,363

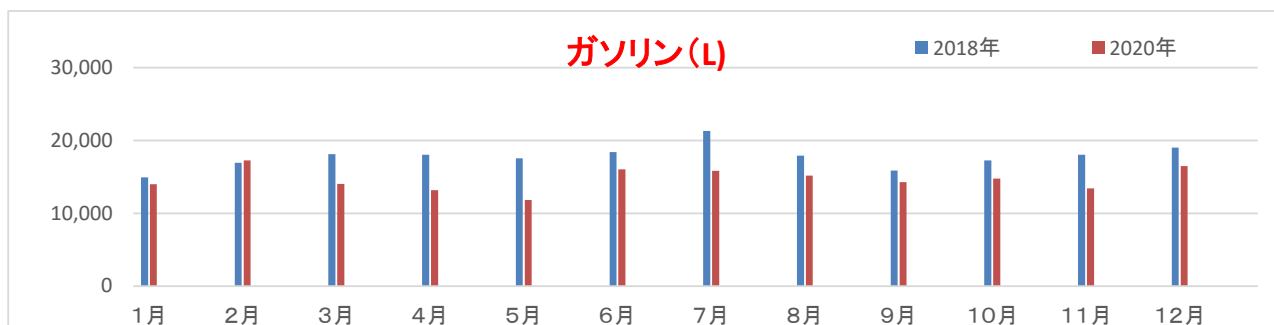
LPG使用量削減で二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価
数値目標	○	基準年度比 86%で 目標達成出来た。
・室内温度は、冷房時28度、暖房時20度の設定とする。(本社のみ)	△	
・電源スイッチ付近に節電のステッカーを貼り意識の徹底を図る。	◎	



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2018年	1,828	2,224	1,696	1,444	501	240	534	1,384	1,081	814	186	1,210
2018累計	1,828	4,053	5,749	7,193	7,694	7,934	8,469	9,852	10,933	11,747	11,933	13,143
2020年	1,576	1,585	1,309	1,072	690	129	543	1,003	1,630	477	492	820
2020累計	1,576	3,161	4,470	5,542	6,232	6,361	6,904	7,907	9,537	10,014	10,506	11,326



ガソリン使用量削減で二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価
数値目標	○	基準年度比83%で目標達成出来た。売り上げ原単位の目標達成迄あと一歩だった。
・エコドライブの徹底	△	
A車両月報の提出	◎	
Bタイヤの空気圧チェック	△	
C定期的なオイル交換(3,000km毎)	○	
D不要なアイドリングの禁止	◎	



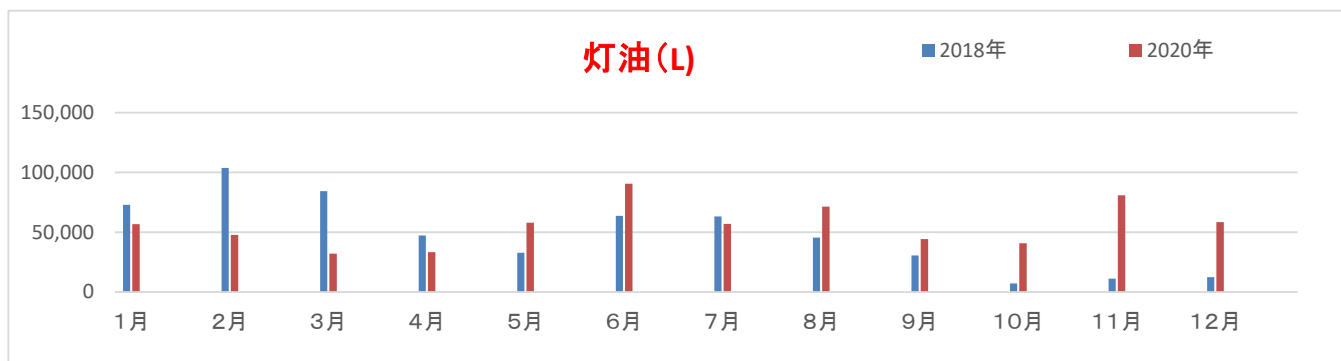
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2018年	14,935	16,957	18,134	18,025	17,533	18,427	21,322	17,935	15,866	17,266	18,049	19,005
2018累計	14,935	31,893	50,027	68,052	85,586	104,013	125,335	143,270	159,136	176,402	194,451	213,456
2020年	14,011	17,259	14,021	13,171	11,820	16,052	15,852	15,195	14,283	14,787	13,428	16,486
2020累計	14,011	31,270	45,291	58,462	70,282	86,334	102,186	117,381	131,664	146,451	159,879	176,365

軽油使用量削減で二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価
数値目標	×	最後の3ヶ月間に稼働の集中及び大量除雪により順調に推移してきたが、未達成となってしまった。
・エコドライブの徹底	△	
・タイヤの空気圧チェック	△	
・低音・低振動型機械の使用	◎	
・排出ガス対策型機械の使用	◎	
・建設機械等の自主点検整備の徹底	◎	



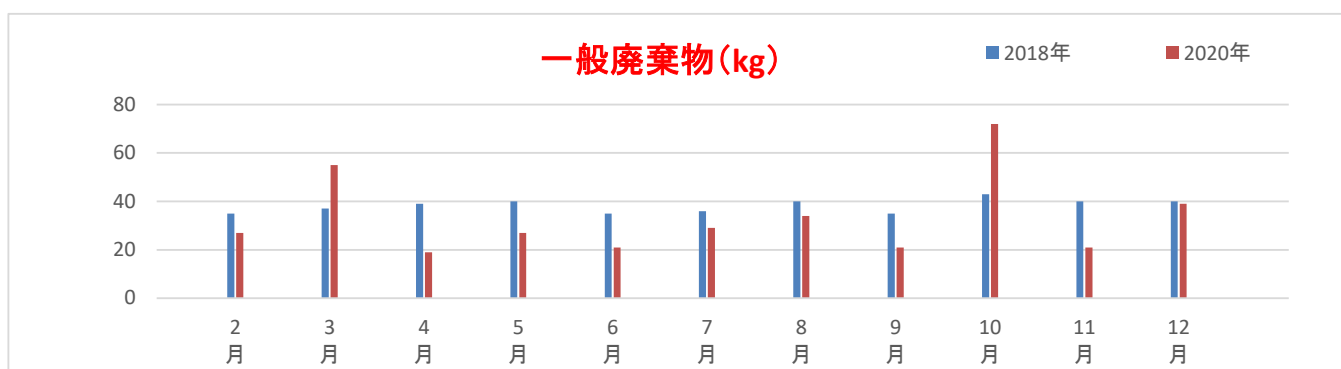
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2018年	72,965	103,864	84,407	47,325	32,893	63,622	63,144	45,669	30,623	7,138	11,319	12,450
2018累計	72,965	176,828	261,235	308,559	341,453	405,075	468,219	513,888	544,511	551,649	562,968	575,418
2020年	56,657	47,808	32,169	33,434	57,945	90,498	57,058	71,353	44,270	40,929	80,798	58,588
2020累計	56,657	104,465	136,634	170,068	228,013	318,511	375,569	446,922	491,192	532,121	612,919	671,507

灯油使用量削減で二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価
数値目標	○	基準年度比84%で目標達成出来た。売り上げ原単位の目標達成迄あと一歩だった。
・室内温度は、冷房時28度、暖房時20度の設定とする。	△	
・電源スイッチ付近に節電のステッカーを貼り意識の徹底を図る。	◎	
・ノー残業デーの実施	△	



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2018年	7,660	8,191	8,375	1,261	45	22	0	0	0	5,420	4,167	7,002
2018累計	7,660	15,851	24,227	25,487	25,532	25,555	25,555	25,555	25,555	30,975	35,141	42,144
2020年	10,608	8,044	2,711	3,848	3,130	0	414	0	0	1,884	1,236	3,456
2020累計	10,608	18,652	21,363	25,211	28,341	28,341	28,755	28,755	28,755	30,639	31,875	35,331

一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	基準年度比84%で目標達成出来た。売り上げ原単位の目標達成迄あと一歩だった。
・分別を徹底し、可能な限りリサイクルする。	○	
・両面コピーや、縮小コピーの励行	○	
・廃棄物排出量の実績把握	○	



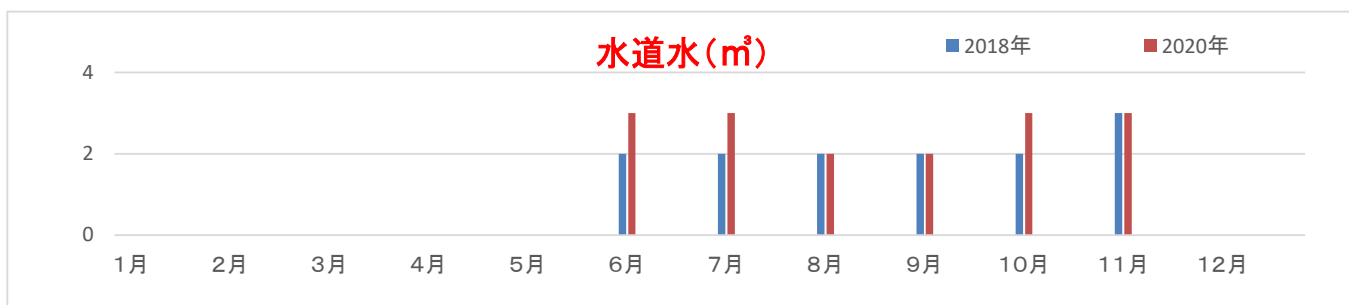
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2018年	40	35	37	39	40	35	36	40	35	43	40	40
2018累計	40	75	112	151	191	226	262	302	337	380	420	460
2020年	23	27	55	19	27	21	29	34	21	72	21	39
2020累計	23	50	105	124	151	172	201	235	256	328	349	388

産業廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	目標達成
・産業廃棄物排出量の実績把握	○	
・分別を徹底し、可能な限りリサイクルする。	○	
・マニフェストの管理・保管	○	



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2018年	58	725	14	68	51	892	263	690	502	926	690	33
2018累計	58	783	797	865	916	1,808	2,071	2,761	3,263	4,189	4,879	4,912
2020年	510	57	183	60	23	10	27	246	899	213	39	269
2020累計	510	567	750	810	833	843	870	1,116	2,015	2,228	2,267	2,536

水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	数量はオーバーとなったが、基本数量ないに収まった。
・洗車時や手洗い時などの節水	◎	
・洗い場などの節水ステッカーの貼り付	◎	



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2018年	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2	3	0
2018累計	0	0	0	0	0	2	4	6	8	10	13	13
2020年	0	0	0	0	0	3	3	2	2	3	3	0
2020累計	0	0	0	0	0	3	6	8	10	13	16	16

化学物質使用量削減及び適正管理	達成状況	取組結果とその評価
数値目標	○	目標達成
・適正な使用数量の把握	○	



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2018年	0	0	600	0	0	3,150	2,555	0	0	1,100	4,085	2,200
2018累計	0	0	600	600	600	3,750	6,305	6,305	6,305	7,405	11,490	13,690
2020年	0	0	0	3,654	0	0	0	0	3,440	1,548	1,464	0
2020累計	0	0	0	3,654	3,654	3,654	3,654	3,654	7,094	8,642	10,106	10,106


□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無


法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	産業廃棄物（廃プラ、廃ガラス、廃油等）の分別、適正委託処分
道路運送車両法	車両の大きさ・重量、乗車の保安基準
道路交通法	車両の大きさ・重量、通行制限
道路交通法	車両からの積載物のはみ出し、安全運転管理者等
建設リサイクル法	解体工事、建設副産物
騒音規制法	空気圧縮機、送風機
振動規制法	空気圧縮機
水質汚濁法	煮湯設備、洗浄設備
浄化槽法	浄化槽
下水道法	除害施設
消防法（危険物）	危険物の保管
フロン排出抑制法	業務用空調機・冷凍庫・冷蔵庫
顧客要求事項	品質管理

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。  
 なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□緊急事態対応訓練

緊急事態の想定： 火災の発生	
■実施日： 令和2年7月10日	■実施場所 Mステーション1階会議室
■参加者： Mステーション勤務者及び現場勤務者20名	■実施内容： 手順書の確認と消火器の使い方
■評価： 社内及び現場での火災発生時の伝達処理の確認が出来た。	手順書の変更の必要 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
■実施状況の様子	
	

緊急事態の想定： 油流出事故の発生	
■実施日： 令和2年12月10日	■実施場所 本社重機倉庫内及び雄物川右岸
■参加者： 土木部及び建築部 19名	■実施内容： ・油漏れ対応・油資材処理の特徴及び使用方法
■評価： 油資材の特徴やオイルフェンスの設置方法及び連絡体制の確認が出来た。	手順書の変更の必要 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
■実施状況の様子	
	

□代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日： 2021年2月27日

【前回の指示への取組結果】

現場繁忙時のチェック体制は出来ていると思われませんが、それを確実に実行することが重要です。まだまだ不十分ではないかと思えます。また個々の環境目標に対する認識及び行動を把握し、的確な指導がもっと必要に思えます。

【環境経営方針】

見直しは必要ないと判断します。今後も経営理念のもと、継続的に取り組むことを期待します。

【環境経営目標及び環境経営計画の取組結果】

削減効果は出てきていると思いますが、実績をしっかりと把握するため具体的な数値目標を作成し、計画・実行・評価・改善が必要です。今後につながる行動を検討してください。

【実施体制】

実施体制及び責任・権限の周知は徐々に確立してきていると思われます。個々の自覚向上を望みます。

【課題とチャンス】

今後、当社の課題である従業員の高齢化（若手不足）かつ高度技術力不足（資格）などの対応策を検討し、職場環境の改善、ICT化への対応など魅力のある会社を目指して行かなければならない。更に地域の環境活動に積極的に取り組み、継続的な改善活動に取り組んでまいります。

環境経営方針	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり
環境経営目標・計画	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり
実施体制	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり